



大都市圏に近接する条件を活かした “働き方改革×地方創生×SDGs”のパイロットエリア

地理的条件を活かした、“かっこよくていまどきな”
 離島・壱岐ブランドの構築



① 辰の島クルージング



② 壱岐イルカパーク&リゾート



③ 壱岐リゾート 海里村上



④ PIC壱岐



⑤ 漁師食堂「かもめの朝ごはん」

郷ノ浦漁協セリ市場に隣接した一角に開店。運営は壱岐美食企画。有人国境離島法による雇用機会拡充事業を活用し、水産加工場を50席のレストランに改修。規格外の魚介を積極的に食材として活用し、SDGsに貢献。

POINT! 有人国境離島法 観光、物産ブランド化、オフィス立地にも貢献

博多港から1時間で行ける
 “身近”な
 “非日常”リゾートに



POINT! 観光

1,000人の女性が選ぶ、「行ってみたい離島」ランキングで3位

壱岐イルカパーク&リゾート

壱岐島北部にある天然の入江を仕切ってきた海浜公園で2019年4月にはリニューアルオープン。多彩な体験を楽しむことができ、カフェも併設されています。

辰の島クルージング

「玄界灘の宝石箱」と称される辰の島の海蝕崖と海蝕岩は見応え十分。特に遊覧船からしか見ることが出来ない羽奈尾観音は「心が美しい人しか見えない」パワースポットです。

壱岐リゾート海里村上

「ミシュランガイド福岡・佐賀・長崎2019特別版」で“5パビリオン 豪華で最高級の旅館”として紹介。男嶽神社神職のプライベートツアー、シーカヤック、勝本せりツアー、農業体験ツアーなどのアクティビティも企画し、地域資源の掘り起こしにも積極的に取り組んでいます。

POINT! 物産ブランド化

建設業者の異業種参入による
 トラフグの陸上養殖

水温の安定した低塩分の地下水を水質管理し、利用することで死滅率の抑制と養殖期間を短縮。新たな特産品としてのブランド化と販路拡大を目指しています。



POINT! 壱岐の魅力を活かしたリゾート型テレワーク/サテライトオフィス

壱岐市テレワークセンター

企業のサテライトオフィス、企業のスタートアップ拠点、テレワーカーのコワーキングスペース、企業研修、プロジェクト合宿等に利用されています。

壱岐シェアハウス

テレワークセンター利用者向けに、短期滞在型の宿泊施設を設置。Wi-Fiを完備した6畳の個室8部屋と天井の高い開放的な共有スペースを配置。

PIC壱岐

福岡市の成長著しいIT関連事業者である㈱ペンシルが古民家を再生し、サテライトオフィスを開設。博多港からのジェットフォイルやフェリーが発着する郷ノ浦港近くで福岡本社との行き来も便利で、その日の都合によってどのオフィスで働くかを選択でき、活用しやすい施設となっています。



+ プラスONE

+ 福岡経済圏の活力の取り込みと 対馬との連携～航路の充実、 福岡市事業者との連携

壱岐は大都市・福岡に近接している条件を活かすためにも、博多港航路の利用船舶のグレードアップ、博多～壱岐～対馬の輸送面での充実に加え、福岡市の事業者との連携や情報発信を行うことで、離島・壱岐のオフィス立地、身近なマリンスポーツ拠点、内外の富裕層誘致のポテンシャルを高める必要がある。

期待される 相乗効果 連携

- 福岡都市圏における感度の高い若者の訪問客が増大し、SNS等での発信によって、壱岐の素材の良さが評価され、全国的な壱岐ブランドが確立。
- 福岡市に集積するスタートアップにおいても、「働き方改革」として壱岐を利用する考え方が定着し、福岡市をはじめとする都市部の事業者を起点にオフィス立地のポテンシャルが向上。島内に多様な雇用を生み出す。